別記(8)

賢明なる市民諸君に訴ふ!!

賢明なる市民諸君は既に去月二十九日の星製薬の殺人的解雇に関する経緯は新聞紙上で知悉せられてあること、思ふ。

其の暴戻なる斧鉞を蒙った我等社員は全く窮境に陥り、今日まで隠忍自重の誠意ある和やかな態度を続けて来たが、最早や星氏の誠意なきを憫し、社長並に市民諸氏の公正なる批判に訴へ後援を乞ふものである。

近時社会が失業洪水にある我等の環境窮乏を捉へ(会社は給料未払、借給分割払と云ふが如く我等を)なし、我等を酷使して来たのである。斯くて生活を脅かされたる我等社員一同が其の当然なる給料支払を要求したるに対し「事業不振」の名を藉りて数月分給料未払の儘何等の誠意なく左の如き一片の通達を以て全社員を解雇した

通達

一、事業不振にて全部御解雇の已むなきに立ち到り遺憾ながら其数を甚だ限り(五月二十九日)解雇致す事に決定しました

二、五月分給料は精算六月十日支払ひます

三、未払給料は精算六月十日支払ます

以上退職金の支払は追って御通知申上げます

右解雇御通知申上げます

斯かる星製薬に対しても我等は飽くまで紳士的態度を以て折衝し会社の中にある誠意ある回答を待った。然るに会社は何等紳士的交渉を拒否し我等の回答を避けるの状態であった。斯くて我等は退職金は勿論当然受くべき未払給料さへも受取り得ない状態にある。

親切第一を標榜する星製薬は斯かることのみをやってゐるものである。斯かる虐待侮辱の結果なる星製薬を許すべきかどうかを賢明なる市民諸氏の判断に待つものである。

市民諸君よ!賢明なる諸君!

我等の此の争議は飽迄も生活権の擁護であり社会正義のための斗争である。

以上

別記(9)

争議日報 No13

一九三〇・六・十五

星争議団 本部 桐ヶ谷寮

交渉はどうなるか?

十二日に会社から争議団へ交渉会見を申込み十三日に交渉決裂したので星と大西重役とは十三日に調停課へ泣きを入れ調停課から争議団へ面会を申込んで来た

だから譲歩の余地はない、調停もいゝが俺達の要求全部を容れろ!とハネつけて来たのだ!

星は弱りぬいてゐるが最後のドタン場まで少しでも会社へ有利になるやうにとかけ引きをやってゐるのだ!、ドうにかして争議団を切崩して有利な交渉をしたいと思ってゐるのだ

今が丁度ドコの争議にでもあるやうに解決を前にしての争議団と会社との「腹さぐり」「懇談」の時だ

今こそ最も大切な時だぞ!!もしこの二、三日の中に争議団が弱気を出したりイライラしたり余り根気を失ふやうなことがあったら百日の競争も屁一つだ今迄の苦しい血みどろの斗争は全く水の泡だぞ

星は十日に解決月内全をつくったぞ勝利は近いぞ!、

今が一番大切な時だぞ!、グラグラしてはダメだぞ!、

大衆的圧力で交渉を有利に展開せしめろ!、

会社ノ逆宣伝ニノルナ

我々は他工場の兄弟と堅く握り工場代表者会議をもった、工代には大崎荏原地方十二の工場の兄弟が参加し星の争議を勝たせうと積極的に活動をはじめた

見ろ!如何なる暴圧にも屈せず労働者が頑強に斗争するものであるかを

他方我々は会社の信用手段に肉迫し全面的ボイコット債権者大会今や債権者は我々と会議して星を実かってゐる

星は苦しまぎれに争議革新同盟の名を使って種々のビラを撒布し争議団を内部から切崩さうと狂奔してゐる

たかさんなこと

とは我々には屁のかっぱだ誰一人そんなデマに迷はされるものではないぞ!、益々星に対する憎しみが燃え立ち結束が固まるばかりだ!、会社はこの上はブル新聞を買収して逆宣伝をやるにちがいないぞ、官憲や債権者を争議団員の家へ戸別訪問させて債権者をカイジュウするにちがいないぞ!

敵の逆宣傳ヲケトバセ!、

星争議万才!、

我々ノピクニック

ピクニックは遊山であるが我々にとってはピクニックは気晴してあるだけではないぞ!、我々の団結がどんなに強いか我々の意気がドンナに揚ってゐるかを敵に示すものである 次の斗争の準備をするものでなければならぬ

今夜川口で星争議批判大演説会があるぞ